

月 日 名前 _____

／100点

次の問題に答えましょう。(各10点)

- 1 () に合う接続語を入れましょう。「雨がふった。()、遠足は中止になった。」

答え

- 2 () に合う接続語を入れましょう。「一生けんめい練習した。()、試合に負けた。」

答え

- 3 () に合う接続語を入れましょう。「りんごにしますか。()、みかんにしますか。」

答え

- 4 () に合う接続語を入れましょう。「わたしはパンが好きだ。()、ごはんも好きだ。」

答え

- 5 () に合う接続語を入れましょう。「今日の勉強はここのまで。()、明日の予定を話します。」

答え

- 6 「つまり」は、接続語の6つの種類のうちどれですか。

答え

- 7 「しかし」は、接続語の6つの種類のうちどれですか。

答え

- 8 「なぜなら」で始まる文は、どんな言葉で終わることが多いですか。

答え

- 9 近い場所を指す、こそあど言葉を答えましょう。

答え

- 10 指示語が指す内容は、ふつう指示語の前と後のどちらにありますか。

答え

- 1 答え：だから（それで）
予想どおりの結果＝順接。
- 2 答え：しかし（けれども）
予想とちがう結果＝逆接。
- 3 答え：それとも
- 4 答え：また（そして）
- 5 答え：さて（では）
話題を変える＝転換。
- 6 答え：説明・補足
- 7 答え：逆接
- 8 答え：～から（～からだ）
- 9 答え：ここ
- 10 答え：前

要点まとめ

- ・ 接続語は、前の文と後の文の関係を表す（6つの種類）。
- ・ 予想どおりの結果なら順接、予想とちがえば逆接。
- ・ 指示語の内容はふつう前にある。見つけたら指示語の位置に入れて確かめる。

解法ポイント

- ・ 空らんの前後の文を、短くまとめてから選ぶ。
- ・ 「なぜなら」は文末の「～から」と対応する。
- ・ こそあど：こ＝近い、そ＝相手に近い、あ＝遠い、ど＝分からない。